



平成 21 年 7 月号

THANKS 130 おかげさまで130周年

 青森銀行

概況

最近の県内経済は、生産面は一部で底打ちの兆しがうかがわれるものの、個人消費、雇用面では全体に厳しい状態が続いている。

まず、個人消費関連をみると、大型小売店販売は、10ヶ月連続のマイナスとなった。自動車販売は、登録車、届出車ともにマイナスとなり、全体では21ヶ月連続のマイナスとなった。

住宅建設は、貸家、分譲住宅がプラスに転じたものの、持家の減少が続いており、2ヶ月連続のマイナスとなった。公共投資は、全ての発注主体でマイナスとなり、大幅に落ち込んだ。

生産関連の動きをみると、全体としては大幅な減産が続く中、電子部品・デバイス、一般機械で持ち直しの兆しがうかがわれるほか、鉄鋼で減産幅縮小の動きがみられる。一次産業関連では、21年県産米の生育状況は回復傾向にある。20年県産リンゴ販売は、県外出荷量が増加したものの、消費地市場価格の安値基調が続いており、県外市場販売額は前年同月を下回った。八戸港水揚げは、イカ、スケトウダラなどが落ち込み、数量、金額ともに減少した。

この間の雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.01ポイント低下の0.26倍となり、4ヶ月連続で全国最下位となった。

個人消費

5月の**大型小売店販売額**は、前年同月比3.3%減(速報ベース、店舗調整後)と10ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同6.6%減と32ヶ月連続のマイナス、スーパーは同2.0%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。

5月の**自動車販売台数**は、登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比11.7%減と21ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別にみると、登録車は、普通乗用車がプラスに転じたものの、小型乗用車、貨物車が減少し、合計では同9.8%減となった。また、届出車は、乗用車、貨物車がともに減少し、合計では同13.5%減となった。

住宅投資

5月の**新設住宅着工戸数**は、前年同月比1.5%減の510戸と2ヶ月のマイナスとなった。貸家、分譲住宅がプラスに転じたものの、持家の前年割れが続いており、全体の着工戸数を押し下げた。

公共投資

5月の**公共工事請負額**は、前年同月比48.1%減の70億8,100万円と大幅に落ち込んだ。国が同52.1%減、独立行政法人等が同91.4%減、県が同29.8%減、市町村が同13.5%減と、全ての発注主体で前年同月を下回った。

一次産業

21年**県産米**の生育状況は、6月下旬の好天により回復傾向にある。5月の**20年県産リンゴ販売**は、県外出荷量が前年同月比11.7%増となったものの、消費地市場価格が前年を下回って推移しており、県外市場販売額は同4.9%減となった。5月の**八戸港水揚げ**は、イカ、スケトウダラなどの水揚げが落ち込み、数量が前年同月比24.3%減、金額が同24.5%減と、数量、金額ともに減少した。

生産活動

4月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は、前月比9.3%上昇の83.1となった。原指数をみると、全体では前年同月比24.3%低下の80.7となった。全体としては大幅な減産が続く中、電子部品・デバイス、一般機械で持ち直しの兆しがうかがわれるほか、鉄鋼で減産幅縮小の動きがみられる。パルプ・紙は国内需要の減少から減産が続いている。

一 次 産 業

米

21 年県産米、生育は回復傾向

青森県産業技術センター農林総合研究所の作況田（黒石、十和田）での 21 年産水稻生育状況（6 月 30 日現在）によると、黒石の「つがるロマン」は平年に比べ草丈がやや長く、茎数が多く、葉齢が 0.2 葉少なかった。一方、十和田の「まっしぐら」は平年に比べ草丈が短く、茎数がやや多く、葉齢が 0.4 葉少なかった。

6 月 19～29 日の気象をみると、平均気温は黒石で平年比+2.8 の 20.9、十和田で同+3.1 の 20.1 となり、日照時間は黒石で同 46.3%増の 96.6 時間、十和田で同 52.4%増の 78.2 時間といずれも平年を上回った。6 月中旬までは低温、日照不足による生育遅れが懸念されたが、21 日以降は好天に恵まれ、生育は回復傾向にある。

平成21年6月30日現在の水稻生育状況

場所	品種名	草丈 (cm)				茎数 (本/株)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	47.3	45.1	+2.2	39.1	28.8	24.1	+4.7	19.4
十和田	まっしぐら	44.6	50.2	-5.6	46.6	22.5	21.1	+1.4	21.0

場所	品種名	茎数 (本/㎡)				葉齢 (葉)			
		本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
黒石	つがるロマン	611	510	+101	411	9.2	9.4	-0.2	8.7
十和田	まっしぐら	547	580	-33	578	8.5	8.9	-0.4	8.4

黒石は青森県産業技術センター農林総合研究所低コスト稲作研究部、十和田は同 藤坂稲作研究部の作況試験のデータ

平年値は、黒石「つがるロマン」は前2ヶ年、十和田「まっしぐら」は前4ヶ年の平均値

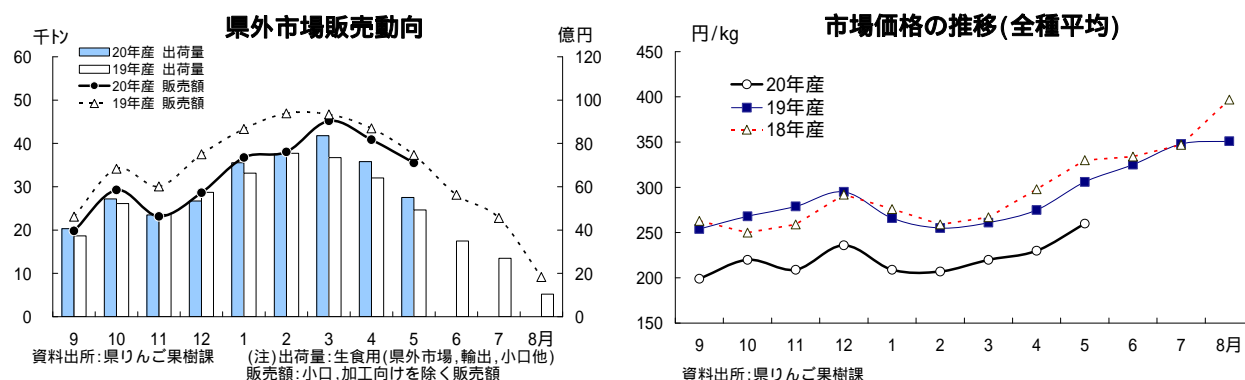
資料出所：青森県産業技術センター農林総合研究所

りんご

県外市場販売額、前年同月比 4.9%減

20 年県産りんご販売、5 月の県外出荷量は前年同月比 11.7%増の 2 万 7,539 トンとなった。これは前 3 ヶ年の 5 月平均出荷量を 15.3%上回る水準である。価格面をみると、5 月の消費地市場価格は前年同月比 15.0%、前 3 ヶ年比較で 17.7%それぞれ低下の 263 円/kg となった。消費地市場価格の品種別内訳をみると、「ふじ」が前年同月比 16.2%低下の 263 円/kg、「王林」が同 8.0%低下の 240 円/kg などとなった。この結果、5 月の県外市場販売額は同 4.9%減の 71 億 300 万円となった。

20 年県産りんごの県外市場価格は、前年を下回る動きが続く中、無袋ふじの販売が有袋ふじへ切り替わったことなどから引き合いが強まり、前月比 30 円高となった。今後、市場では夏果実の入荷量が増加することから、県は良品物の出荷に努めるよう呼びかけている。

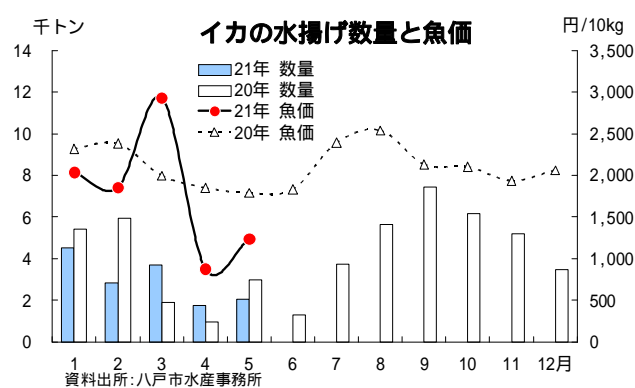
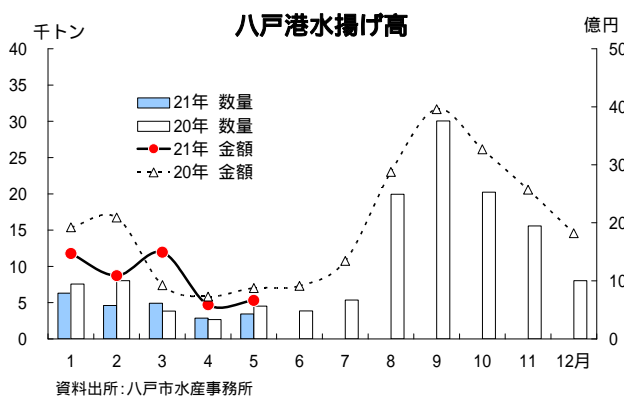


八戸港水揚げ

水揚げ数量、金額ともに減少

5月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比24.3%減の3,427トン、金額は同24.5%減の6億6,166万円と、数量、金額ともに減少した。うち主力のイカ釣り漁は、数量が同31.4%減の2,052トン、金額は同52.6%減の2億5,377万円となった。ニュージーランドイカは、2隻のうち1隻の水揚げが6月にずれ込んだことから、数量、金額ともに大幅に減少した。アメリカオオアカイカは数量が前年並の水準だったものの、魚価の落ち込みが続いており金額は大幅に減少した。この結果、イカの平均単価は、同30.8%減の1,237円/10kgと大幅に低下した。

機船底引き網漁は、昨年好調であったスケトウダラが落ち込み、数量が39.3%減の857トンと大幅に落ち込んだものの、魚価の高いキンキンなどの赤物の水揚げが中心であったことから、金額は同9.2%減の2億4,743万円と小幅な減少にとどまった。



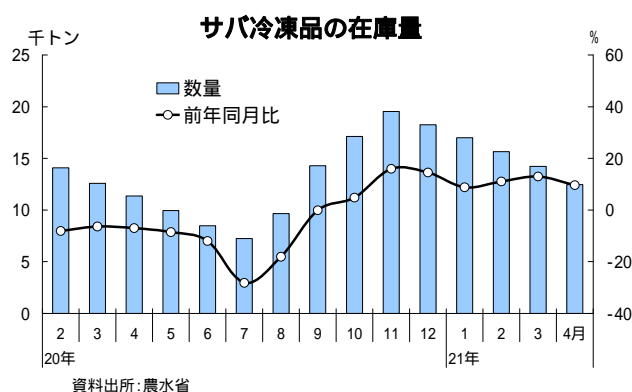
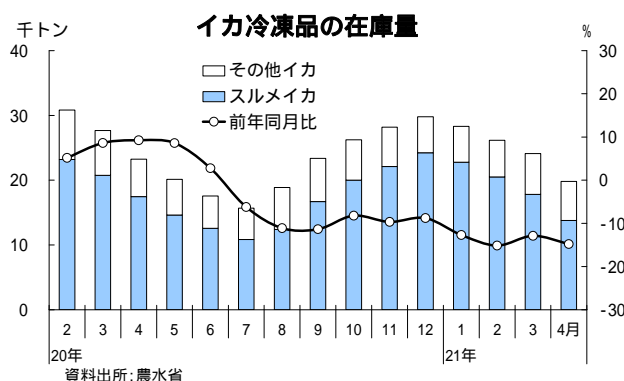
二次産業

水産加工

行楽シーズンを迎え、ペルーイカ製品が活発な荷動き

4月の八戸地区イカ冷凍品在庫量は、前年同月比14.8%減の1万9,820トンと10ヶ月連続で前年同月を下回った。一方、サバ冷凍品在庫量は、同9.6%増の1万2,457トンと7ヶ月連続で前年同月を上回った。

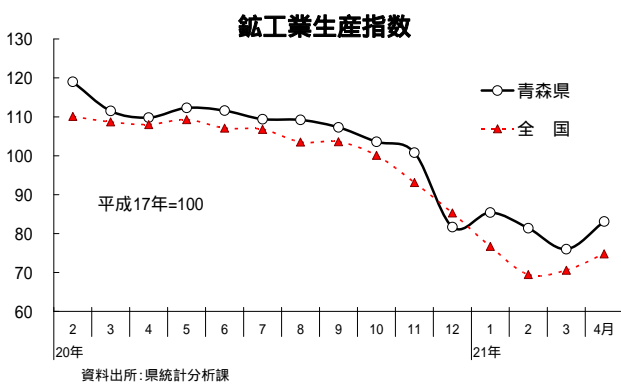
5月の加工品の動きをみると、イカ製品は、行楽シーズンを迎えイカステーキなどペルーイカ製品が活発な荷動きとなった。一夜干し、開きイカなどのスルメイカ加工品は強い引き合いが続いており、塩辛などの珍味加工品も順調な荷動きが続いている。サバ製品は、国内産の引き合いが続いており、メサバが幾分弱めの動きとなったものの、フィレー加工品は安定した荷動きとなった。



鉱工業生産

季節調整済指数、前月比 9.3%上昇の 83.1

4月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成17年=100)は、前月比9.3%上昇の83.1となった。主要6業種をみると、ウエートの高い食料品が同7.2%、一般機械が同22.9%、電子部品・デバイスが同52.2%それぞれ上昇した。一方、鉄鋼は同0.7%、パルプ・紙は同14.9%、電気機械は同11.1%それぞれ低下した。このほかでは、金属製品が同14.7%、化学が同1.9%それぞれ上昇し、窯業・土石は2.3%低下した。原指数でみると、全体では前年同月比24.3%低下の80.7となり、主要6業種全てで低下した。全体としては大幅な減産が続く中、在庫調整の進捗や国外向け需要の回復などを背景に電子部品・デバイス、一般機械で持ち直しの兆しがうかがわれる。鉄鋼では減産幅縮小の動きがみられる。食料品は内食化や国産志向などの動きから水産加工で底堅い動きとなっている。パルプ・紙は国内需要の減少から減産が続いている。



業種別生産指数(平成21年4月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	平成17年 =100	前月比 (%)	平成17年 =100	前年同月比 (%)
鉱工業 (10000.0)	83.1	9.3	80.7	24.3
食料品 (2249.0)	91.0	7.2	88.2	3.6
一般機械 (1254.7)	60.1	22.9	61.2	59.5
電子部品・デバイス (1106.8)	108.4	52.2	111.2	13.1
鉄鋼 (1008.6)	59.6	0.7	66.6	11.9
パルプ・紙 (807.5)	81.8	14.9	81.6	23.0
電気機械 (550.4)	68.3	11.1	62.7	57.0

資料出所: 県統計分析課

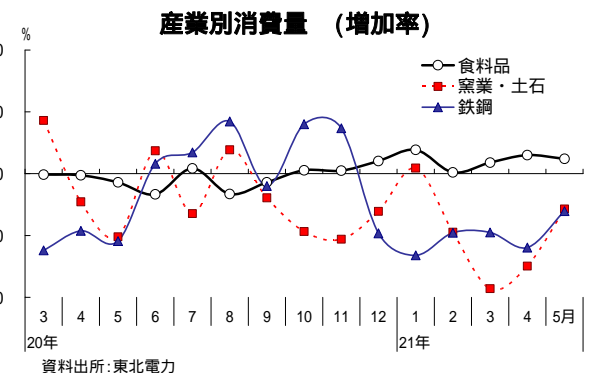
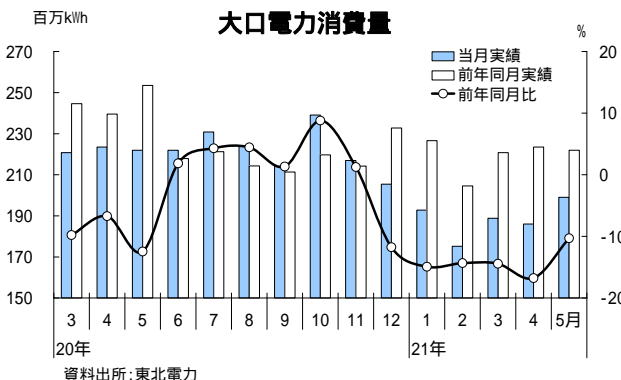
大口電力

製造業の大口電力消費量、6ヶ月連続マイナス

5月の県内大口電力消費量は、前年同月比10.3%減の1億9,908万kWhとなった。うち製造業は同11.6%減の1億4,412万kWhと6ヶ月連続のマイナスとなった。

製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、食料品が同4.8%増となったものの、窯業・土石は同11.4%減、消費ウエートの高い鉄鋼は同12.1%減とそれぞれ前年同月を下回った。このほかでは、パルプ・紙が同1.2%減、機械が同23.0%減、化学が同44.1%減、繊維が同6.3%減、非鉄金属が同4.1%減とそれぞれ前年同月を下回った。

県内の大口電力消費量をみると、全体的には前年を下回る動きが続いているものの、減少幅は縮小傾向がうかがわれる。

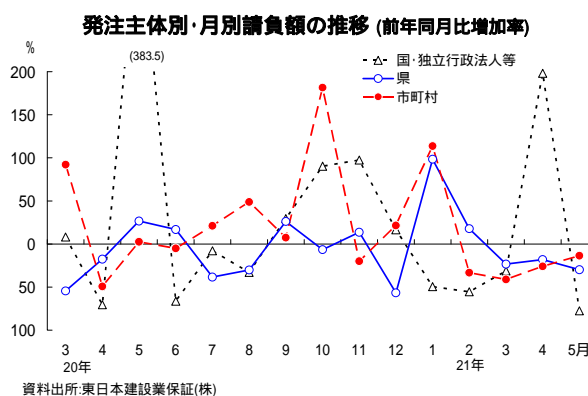
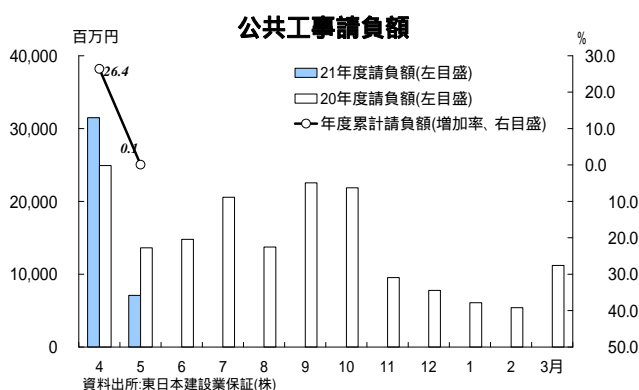


公共工事

全ての発注主体で前年同月を下回る

5月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比48.1%減の70億8,100万円と大幅に落ち込んだ。当月の請負額は、国が国土交通省などの減少により同52.1%減の9億7,700万円、独立行政法人等が新幹線関連工事減少により同91.4%減の3億2,000万円とそれぞれ大幅に減少した。また、ウエートの高い県は西北地域県民局、下北地域県民局などの減少により同29.8%減の28億6,400万円、市町村は青森市などの減少により同13.5%減の24億9,500万円となった。

当月の県内公共工事は、新幹線関連工事が終盤を迎え、独立行政法人等で大幅に落ち込んだほか、全体に低調な動きとなり、全ての発注主体で前年同月を下回った。

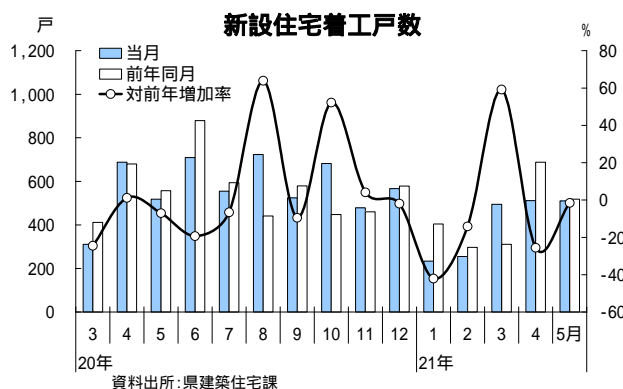


住宅着工

2ヶ月連続マイナス、前年同月比1.5%減

5月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比1.5%減の510戸と2ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別では、貸家が同3.8%増、分譲住宅が同62.5%増となったものの、持家は同6.2%減となった。地域別にみると、八戸市、十和田市、三沢市で増加したものの、青森市、弘前市、黒石市、むつ市、つがる市、平川市で減少した。また、五所川原市、郡部は横バイとなった。持家は八戸市、十和田市などで増加したものの、むつ市、つがる市、郡部などで減少した。貸家は青森市、平川市などで減少したものの、八戸市、三沢市、郡部などで増加した。

当月の新設住宅着工戸数は貸家、分譲住宅がプラスに転じたものの、持家の前年割れが続いており、全体の着工戸数を押し下げた。



利用関係別戸数 (単位:戸,%)

	21年 5月	20年 5月	前年 同月比
持家	349	372	-6.2
貸家	135	130	3.8
給与住宅	0	0	---
分譲住宅	26	16	62.5
総戸数	510	518	-1.5

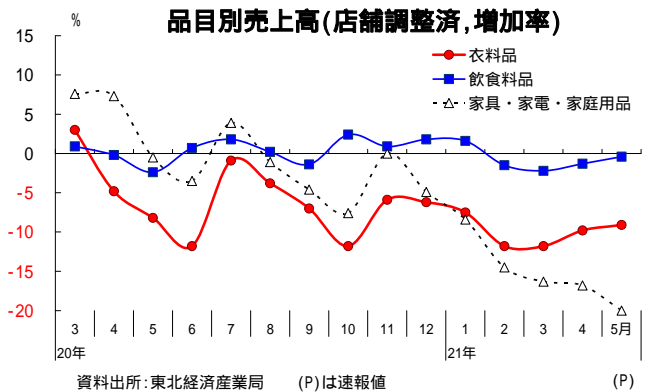
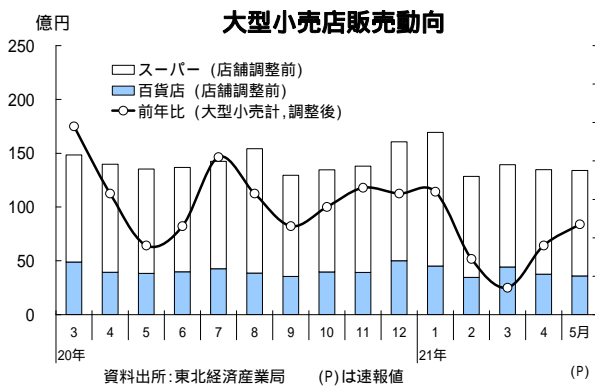
資料出所:県建築住宅課

三次産業

大型小売店販売

大型小売店販売、10ヶ月連続のマイナス

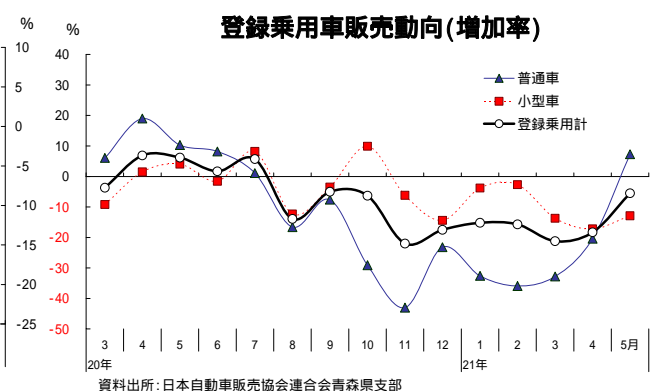
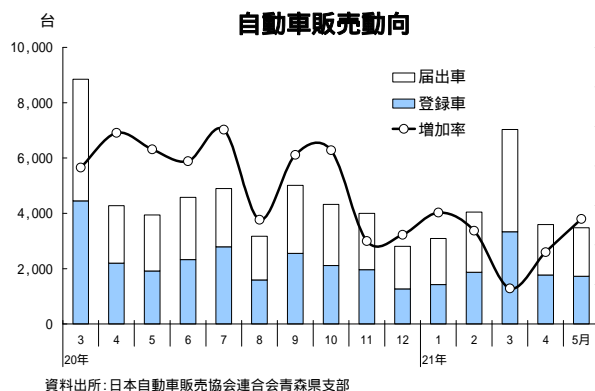
5月の県内大型小売店販売額は、前年同月比3.3%減(速報ベース、店舗調整後)と10ヶ月連続のマイナスとなった。業態別では百貨店が同6.6%減と32ヶ月連続のマイナス、スーパーは同2.0%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。品目別では、衣料品が同9.1%減、ウエートの高い飲食料品が同0.4%減、家具・家電・家庭用品が同20.0%減、身の回り品が同19.7%減となった。衣料品は、初夏物衣料などが伸び悩み前年割れとなった。飲食料品は、催事等により菓子、生鮮食品に動きがみられたものの、前年同月を幾分下回った。家具・家電・家庭用品は、薄型テレビや冷蔵庫など一部で動きがみられたものの、家電全般では不振が続いているほか、家具類、家庭用品も不振であった。身の回り品は、ハンドバッグ、アクセサリなど高額商品が振るわなかった。



自動車販売

前年同月比11.7%減、21ヶ月連続のマイナス

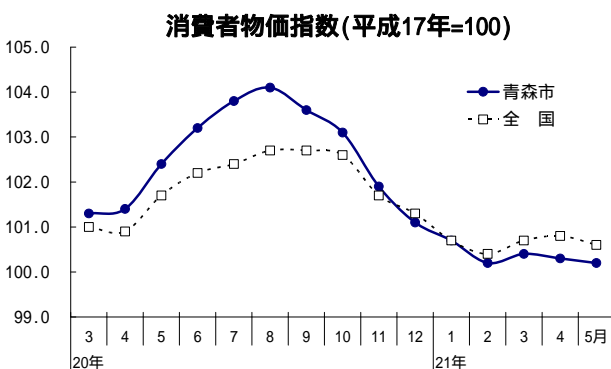
5月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比11.7%減の3,479台と21ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同7.3%増とプラスに転じたものの、小型乗用車は同12.9%減、貨物車は同39.0%減となった。この結果、登録車合計では同9.8%減と11ヶ月連続のマイナスとなった。また、届出車は乗用車が同16.9%減、貨物車が同2.9%減となり、届出車合計では同13.5%減と7ヶ月連続のマイナスとなった。届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同5.5%減となり、全体では同11.0%減と10ヶ月連続のマイナスとなった。県内の自動車販売は、普通乗用車では環境対応車種などで動きがみられたものの、全体としては登録車、届出車ともに依然として低調な売れ行きが続いている。



消費者物価指数

前月比 0.1%下落、前年同月比 2.1%下落

5月の青森市の消費者物価指数（平成17年=100,速報値）は100.2となり、前月比0.1%下落、前年同月比2.1%下落となった。主要費目別に前月と比べると、「光熱・水道」が電気代の値下がりにより1.4%、「被服及び履物」がシャツ・セーターなどの値下がりにより1.4%、「交通・通信」が自動車等関係費の値下がりにより0.7%それぞれ下落した。一方、「食料」は生鮮果物などの値上がりにより0.6%、「保険医療」は医薬品・健康保持摂取品等の値上がりにより0.5%それぞれ上昇した。前年同月との比較では、「食料」（1.2%）、「光熱・水道」（12.7%）、「交通・通信」（6.5%）、「保健医療」（2.3%）などの変動が大きかった。なお、「生鮮食品を除く総合指数」は99.7となり、前月比0.4%下落、前年同月比で2.5%下落した。



資料出所:県統計分析課

費目別指数の動き(平成21年5月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	100.2	0.1	2.1
食料	103.9	0.6	1.2
住居	98.3	0.0	0.9
光熱・水道	103.2	1.4	12.7
家具・家事用品	96.1	0.4	0.6
被服及び履物	100.5	1.4	0.1
保健医療	98.1	0.5	2.3
交通・通信	98.0	0.7	6.5
教育	102.1	0.3	0.4
教養娯楽	93.9	0.3	0.1
諸雑費	101.5	0.1	0.1

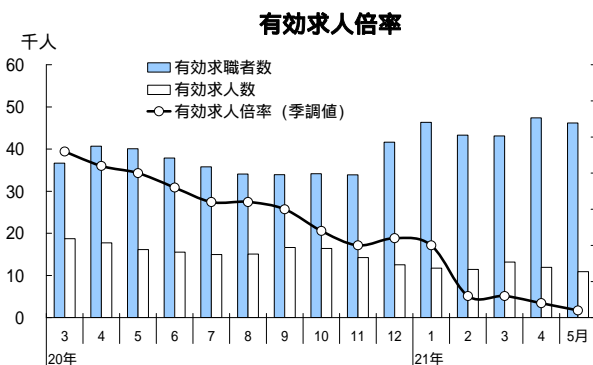
資料出所:県統計分析課

雇用動向

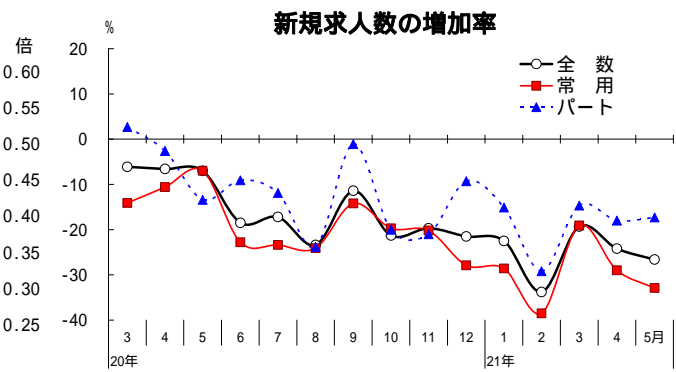
有効求人倍率 0.26倍、4ヶ月連続全国最下位

5月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比32.5%減の1万899人、有効求職者数が同15.3%増の4万6,180人となった。この結果、有効求人倍率（季節調整値）は前月比0.01ポイント低下の0.26倍となった。一方、新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比32.9%減、臨時季節求人数が同23.4%減、パート求人数が同17.3%減となり、全数では同26.6%減となった。主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、教育・学習支援業や農・林・漁業など一部で増加したものの、製造業、宿泊・飲食サービス業などほとんどの業種で大幅に減少した。製造業は業務用機械、電子部品・デバイスなど大半の業種で大幅に減少した。

県内の雇用情勢は有効求人倍率が4ヶ月連続で全国最下位となるなど、依然として厳しい状況が続いている。



資料出所:青森労働局



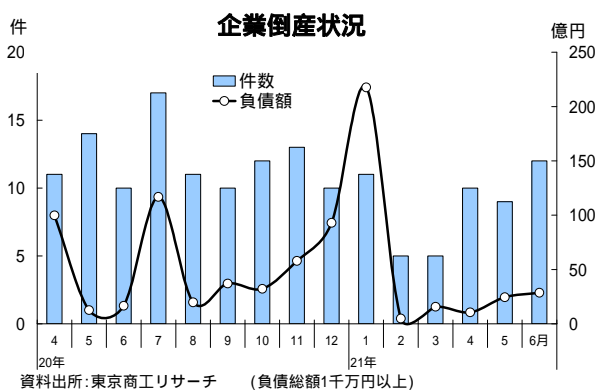
資料出所:青森労働局

企業倒産

不動産業の大型倒産が負債総額を押し上げる

6月の県内企業倒産は、件数が前年同月比2件増の12件、負債総額は同12億1,000万円増の28億7,000万円となった。前月と比べると、件数が3件増、負債総額は4億2,000万円増となった。倒産の内訳をみると、業種別ではサービス業が4件、建設業が3件、製造業、不動産業が各2件、卸売業が1件となった。地域別では青森市が7件、八戸市が2件、弘前市、十和田市、北津軽郡が各1件となった。また、倒産要因は12件全てが販売不振によるものであった。

当月の県内企業倒産は、中・小規模クラスが大半を占める中、不動産業で大型倒産が発生し、負債総額を押し上げた。



業種別・原因別件数 (平成21年6月)

業種	件数	原因	件数
一次産業		放漫経営	
建設業	3	過小資本	
製造業	2	他社倒産の余波	
卸売業	1	既往のシワ寄せ	
小売業	0	信用低下	
不動産業	2	販売不振	12
運輸・通信業	0	売掛金回収難	
サービス業ほか	4	在庫状況悪化	
合計	12	設備投資過大	
		その他	
		合計	12

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

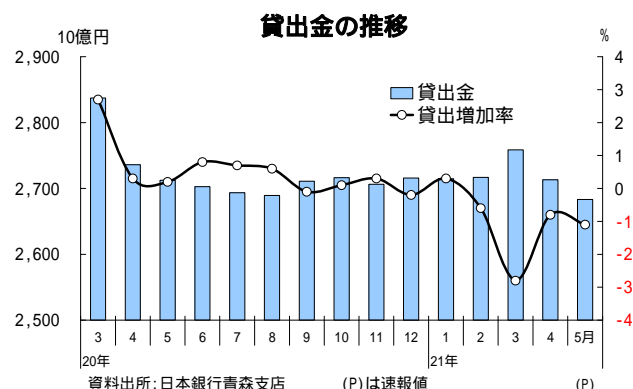
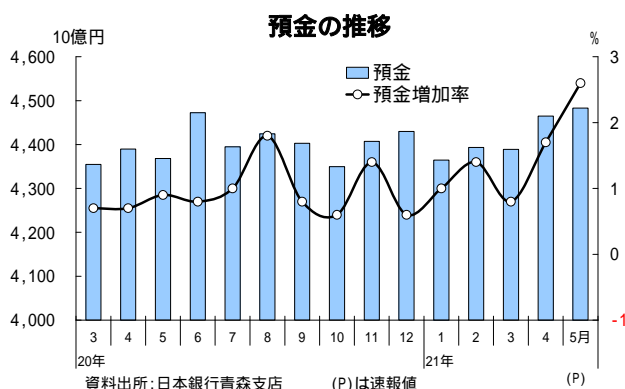
金融動向

預金 31ヶ月連続のプラス、貸出金 4ヶ月連続のマイナス

5月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比2.6%増の4兆4,830億円、貸出金は同1.1%減の2兆6,833億円となった。

預金は個人預金、公金預金のプラス幅が拡大したほか、法人預金もプラスに転じた。この結果、全体のプラス幅が拡大し、31ヶ月連続のプラスとなった。一方、貸出金は、個人向けが前年割れで推移する中、法人向けのマイナス幅が拡大し、地公体向けのプラス幅が縮小した。この結果、全体のマイナス幅が拡大し、4ヶ月連続のマイナスとなった。

県内の金融動向は、預金が前年を上回って推移している一方、貸出金は個人向け、法人向けで鈍い動きが続いている。



青森県景気動向指数

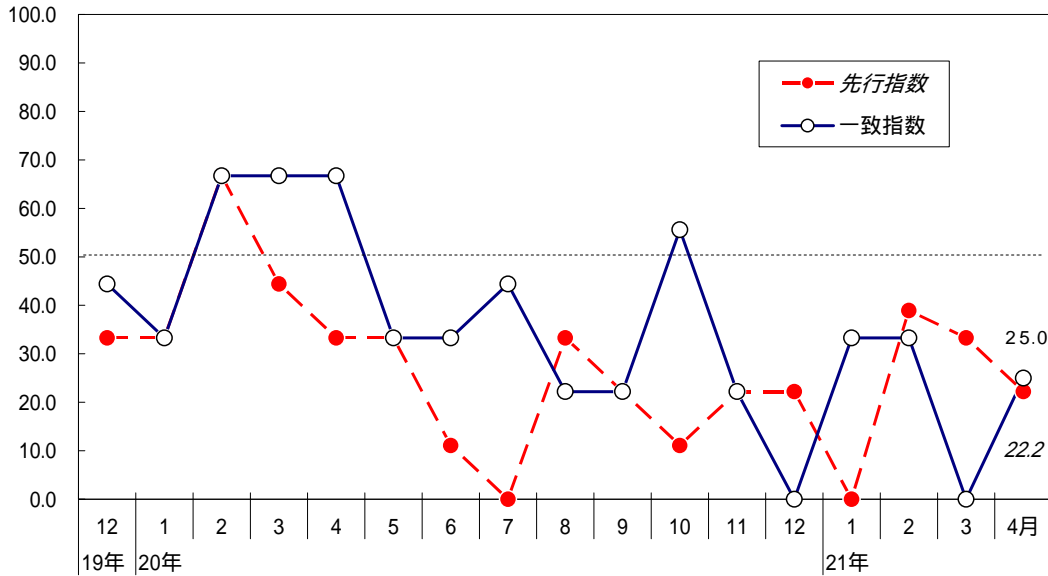
一致系列

	大型小売店 販売額 (既存店)	鉱工業生産 指数	電気機械 生産指数	大口電力 使用量	有効求人数 (全 数)	総実労働 時間数 (全産業)	海上出入 貨物量 (八戸港)	東北自動車 道IC利用 台数	日 銀 券 月中発行高	
20年	4月									
	5月									
	6月									
	7月									
	8月									
	9月									
	10月									
	11月									
	12月									
	21年	1月								
		2月								
		3月								
4月										

(注1) 5カ月前と比べて改善した指標を、悪化した指標を で表示、- は変化なし

(注2) 「東北自動車道IC利用台数」については、休日のETC割引実施の影響を受けるため、当面の間、判定に用いないこととする。

青森県景気動向指数の動き (先行指数・一致指数)



資料出所：県統計分析課

景気動向指数 (DI) とは

1. あらかじめ選定された景気に敏感な経済指標のうち、5カ月前と比べて上昇あるいは拡張を示している指標の割合を表す指数 (Diffusion Index)。DI には次の3指数がある。

- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状判断に利用
- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の予測に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから景気の確認に利用

一致指数が3カ月連続して50%を上(下)回る場合、景気は転換点を迎えたとみなされる。

2. DI の算出は、 $[(\text{指標数} \times 1) + (- \text{指標数} \times 0.5)] \div \text{全指標数} \times 100$ で算出する。

国内景気

概況

国内景気は、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる。個人消費は弱い動きとなっているものの、一部に下げ止まりの兆しもみられる。住宅建設、設備投資は大幅に減少している。倒産件数は幾分減少している。公共投資はこのところ底堅い動きとなっている。生産は持ち直している。雇用情勢は急速に悪化しており厳しい状況にある。

大型小売店販売（既存店ベース）

- 14ヶ月連続のマイナス -

5月の大型小売店販売は前年同月比6.5%減と14ヶ月連続のマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同12.1%減、スーパーは同3.1%減となった。商品別にみると、衣料品が同14.4%減、飲食料品が同1.3%減、その他商品が同7.4%減となった。

住宅建設

- 6ヶ月連続のマイナス -

5月の新設住宅着工戸数は前年同月比30.8%減の6万2,805戸と6ヶ月連続のマイナスとなった。利用関係別にみると、持家が同14.9%減と8ヶ月連続のマイナスとなったほか、貸家が同33.3%減、分譲住宅が同48.1%減とそれぞれ6ヶ月連続のマイナスとなった。

企業倒産

- 倒産件数、前年同月比6.7%減 -

5月の企業倒産は件数が前年同月比6.7%減の1,203件、負債総額は同1.8%減の5,399億円となった。倒産件数は1年ぶりに前年同月を下回った。都道府県別でみると、前年同月比減少が25都道府県、増加が15府県となり、全国的には企業倒産の減少傾向が広がっている。

為替動向

- 6月末終値95円55銭 -

6月の東京為替市場は前月末の96円半ばから大幅続伸、94円後半でスタート。月初めから月半ばにかけては、米国の長期金利上昇などからドルが買われ98円台へ円安が進んだ。後半は、欧州金融機関の損失計上試算公表からユーロ売り・円買いが拡大したことや米長期金利の下落でドル売りが進んだことなどから95円台へ円高が進んだ。月末終値は95円55銭。

鉱工業生産指数

- 3ヶ月連続の上昇 -

5月の鉱工業生産指数は、前月比5.9%上昇の79.2(季節調整値)と3ヶ月連続の上昇。上昇に寄与したのは、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業、鉄鋼業等であった。なお、生産予測調査によると、6月は一般機械工業、電子部品・デバイス工業、情報通信機械工業等の上昇により当月比3.1%の上昇を予測。

新車販売（除く軽自動車）

11ヶ月連続のマイナス

6月の国内新車販売は前年同月比13.5%減の24万3,342台と11ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別では、乗用車が同9.5%減、貨物車が同39.1%減となった。乗用車は普通乗用車が同9.0%減、小型乗用車が同9.8%減と、それぞれ11ヶ月連続のマイナスとなった。

完全失業率

前月比0.2ポイント上昇の5.2%

5月の完全失業率は前月比0.2ポイント上昇の5.2%(季節調整値)となった。完全失業者数は前年同月比77万人増加の347万人。求職理由別にみると、自己都合による離職者が同6万人増の101万人、リストラ等勤め先都合による離職者が同46万人増の110万人などとなった。

消費者物価指数

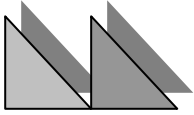
- 前月比0.2%下落、前年同月比1.1%下落 -

5月の全国消費者物価指数(2005年=100)は100.6となり前月比0.2%下落、前年同月比1.1%下落となった。前月に比べ光熱・水道などが下落した。なお、生鮮食品を除く総合指数は100.5となり前月比0.2%下落、前年同月比1.1%下落となった。

国際収支

- 経常収支額、黒字幅54.5%減 -

4月の経常収支額は6,305億円となり、黒字幅は前年同月比54.5%減と14ヶ月連続で減少した。貿易収支、所得収支の黒字幅が縮小したほか、サービス収支の赤字幅が拡大した。内訳は、貿易収支が1,843億円、所得収支が1兆567億円のそれぞれ黒字となった。一方、サービス収支は4,717億円、経常移転収支は1,389億円のそれぞれ赤字となった。



今月の統計

青森県の海面漁業・養殖業の生産量

東北農政局青森農政事務所のまとめによると、平成20年の青森県の海面漁業・養殖業の生産量(概数値)は前年比8.5%減の23万7,838トンとなった。内訳をみると、海面漁業の漁獲量は同4.1%減の15万1,370トン、海面養殖業の収穫量は同15.3%減の8万6,468トンと、ともに前年を下回った。

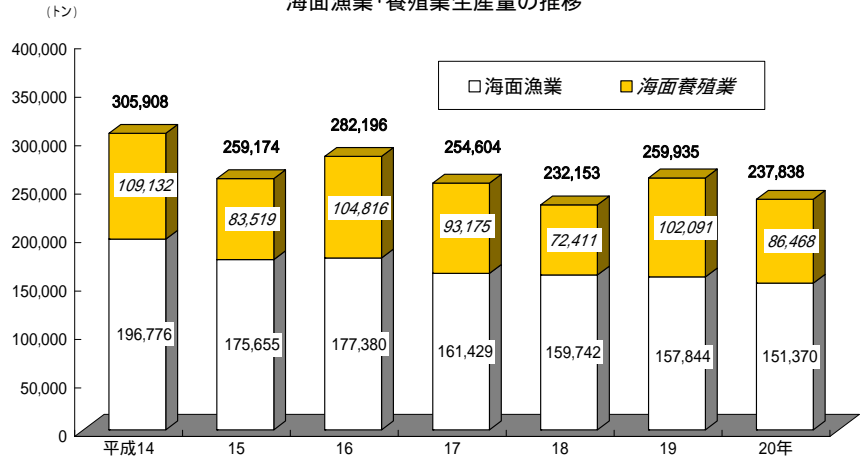
平成20年の海面漁業の漁獲量は、ホッケ、スケトウダラなどが増加したものの、主力のイカ類やカツオ類、マグロ類などが不振であったことから前年を下回った。また、養殖業はホタテガイ養殖が大幅に減少し、収穫量は前年を下回った。全国順位では海面漁業漁獲量が9位、養殖業収穫量が4位となり、全体の生産量は前年と同じ4位であった。

主要魚種別の生産量をみると、海面漁業の漁獲量は、サバ類が前年比8.0%増の1万3,601トン、イワシ類が同7.0%増の3,957トンとそれぞれ増加したものの、カツオ類は同22.0%減の8,122トン、サケ類は同15.2%減の4,373トン、マグロ類は同34.7%減の2,685トン、ヒラメは同18.8%減の1,135トンとそれぞれ大幅に落ち込んだ。イカ類は、アカイカが同50.2%増の1万3,368トンと増加したものの、スルメイカは同19.4%減の5万3,746トンと落ち込み、全体では同10.5%減の7万847トンと前年を下回った。

海面養殖業の収穫量は、主力のホタテガイ養殖が同25.7%減の8万5,985トンと大幅に減少した。これは陸奥湾内において、餌のプランクトン発生不足などの要因により成長が不十分だったことによる。

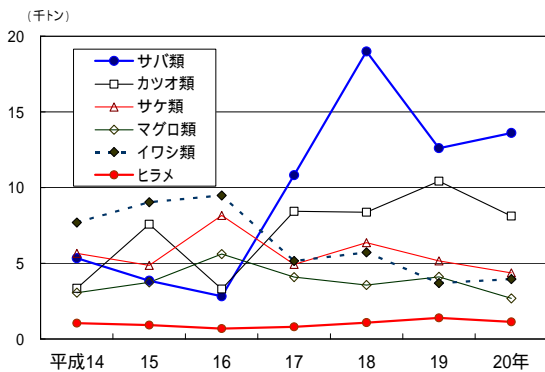
この結果、主要魚種別の全国順位は、ヒラメが前年に続き1位、イカ類、ホタテガイは北海道に次いで2位となった。

海面漁業・養殖業生産量の推移

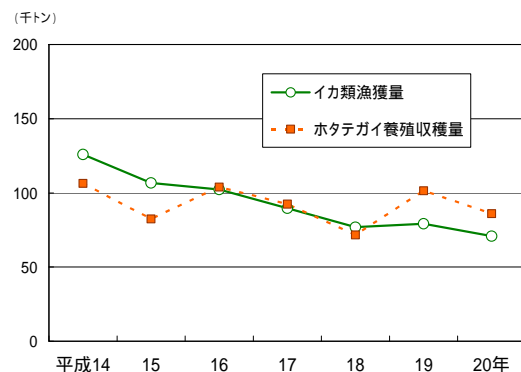


資料出所: 農林水産省東北農政局、青森農政事務所

主要魚種別漁獲量・収穫量の推移



資料出所: 農林水産省東北農政局、青森農政事務所



県内経済

1日 縄文遺跡群世界遺産登録へ向け、4道県が協定

青森県、北海道、岩手県、秋田県の4道県は、本県の三内丸山遺跡を核に据える「北海道・北東北を中心とする縄文遺跡群」の世界遺産登録実現に向け、事業推進への協定書を締結した。

3日 2008年の合計特殊出生率 1.30

厚生労働省の人口動態統計概数によると、2008年の青森県の合計特殊出生率（女性1人が生涯に産む子供の推定人数）は過去最低だった2007年と比べ0.02ポイント上昇し、1.30となった。

9日 りんご経営安定対策を初発動

2008年産県産りんごの価格低迷により、県は再生産に係る費用の一部を補填する「りんご経営安定対策事業」を初めて発動した。同対策事業に加入する3,641戸のりんご生産者に1億4,318万円が支払われる。

19日 太宰治、生誕100年

五所川原市金木町出身の作家・太宰治の生誕百年祭が、地元の芦野公園で開かれた。県内外から関係者やファンら約800人が訪れ、銅像除幕式など多彩なイベントが行われた。

22日 高卒求人、低調な出足

来春卒業予定の県内の高校生に対する求人申込が始まった。青森労働局のまとめによると、初日に求人票を提出した企業は、前年比16件減の19件、求人数は同198人減の102人と低調な出足となった。

29日 八戸港、京浜3港と包括協定

青森県は、八戸港と京浜3港（東京港、横浜港、川崎港）との内貿振興に向けた連携を強化するため、港湾管理者の東京都、横浜市、川崎市と包括協定を締結した。

国内経済

4日 製造業、初の経常赤字

財務省が発表した2009年1-3月期の法人企業統計によると、企業全体の売上高は前年同期比20.4%減の311兆円、経常利益は同70.1%減の4兆1,074億円となった。うち製造業の経常損益は2兆2,462億円の赤字と、1954年の調査開始以来初めて赤字転落となった。

10日 企業物価指数、22年ぶりの下げ幅

日銀が発表した5月の国内企業物価指数(2005年=100、速報値)は、前年同月比5.4%減の103.0となった。下落率は1987年3月(5.4%減)以来22年2ヶ月ぶりの大きさとなった。

機械受注、2ヶ月連続のマイナス

内閣府が発表した4月の機械受注統計によると、設備投資の先行指標となる「船舶・電力を除く民需」は前月比5.4%減の6,888億円と、2ヶ月連続のマイナスとなった。

17日 景気判断を2ヶ月連続で上方修正

政府は6月の月例経済報告で、国内景気の基調判断を「景気は厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる」と2ヶ月連続で上方修正し、7ヶ月ぶりに「悪化」の表現を削除した。

24日 5月の貿易黒字、前年同月比12.1%減

財務省が発表した5月の貿易統計速報(通関ベース)によると、輸出から輸入を差し引いた貿易黒字は前年同月比12.1%減の2,998億円となった。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券 平均発行高 (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行 貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2005年 = 100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2003(H15)	701,103	511,675	413,853	1.799	16,255	115,518	94.1	1,160,083	134,773	217,593
2004(H16)	715,020	518,681	404,000	1.732	13,679	78,177	98.7	1,189,049	114,803	214,672
2005(H17)	736,324	526,410	408,548	1.623	12,998	67,035	100.0	1,236,175	117,818	213,284
2006(H18)	744,033	528,667	415,577	1.766	13,245	55,006	104.3	1,290,391	95,710	211,450
2007(H19)	754,389	545,043	417,639	1.945	14,091	57,279	107.4	1,060,741	92,265	211,988
2008(H20)	760,537	557,055	436,848	1.865	15,646	122,920	103.8	1,093,485	95,815	209,511
2008(H20) 3	759,282	552,339	419,419	1.926	1,347	4,730	108.7	83,991	13,464	17,696
4	757,564	553,271	416,295	1.916	1,215	7,181	108.0	97,930	3,224	16,801
5	759,585	552,339	417,050	1.916	1,290	5,498	109.3	90,804	3,892	16,944
6	751,914	557,422	418,996	1.913	1,324	4,924	107.1	100,929	8,439	16,904
7	757,150	552,087	418,601	1.910	1,372	6,653	106.8	97,212	8,851	18,659
8	756,144	550,821	418,867	1.908	1,254	8,680	103.5	96,905	8,074	16,527
9	751,178	552,083	420,719	1.913	1,408	53,625	103.6	97,184	10,040	15,589
10	756,037	548,134	423,809	1.906	1,429	10,077	100.1	92,123	10,818	16,668
11	759,854	554,497	428,411	1.889	1,277	5,761	93.1	84,277	6,621	17,820
12	784,262	557,055	436,848	1.865	1,362	6,327	85.3	82,197	8,457	21,590
2009(H21) 1	779,825	554,956	433,735	1.824	1,360	8,390	76.7	70,688	5,432	18,069
2	761,880	559,071	434,557	1.795	1,318	12,292	69.5	62,303	7,658	14,518
3	765,414	567,747	437,537	1.776	1,537	10,782	70.6	66,628	15,898	16,514
4	764,847	567,707	433,783	1.756	1,329	5,219	74.8	66,198	3,927	15,960
5	768,223	565,972	433,094	1.746	1,203	5,399	P 79.2	62,805		P 16,178
前月比 %	0.4	-0.3	-0.2	-0.010% ｲﾄ	-9.5	3.4	5.9	-5.1	-75.3	-0.6
前年同月比%	1.1	2.5	3.8	-0.170% ｲﾄ	-6.7	-1.8	-29.5	-30.8	21.8	-6.5
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省		経済産業省	

企業倒産は負債額1千万円以上

大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2005年 = 100	消費者 物価指数 2005年 = 100	景気動向 指数 (一致) 2005年 = 100	完全 失業率 (季調済) (%)	東証1部 平均株価 (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年月末) (100万ドル)	東京 外為相場 (月中平均) (円 / US \$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年 = 100)
2003(H15)	4,460	97.1	100.3	-	5.3	9,303.80	157,668	673,529	115.94	111.260
2004(H16)	4,768	98.4	100.3	-	4.7	11,166.37	186,184	844,543	108.17	126.864
2005(H17)	4,748	100.0	100.0	-	4.4	12,411.93	182,591	846,897	110.21	138.398
2006(H18)	4,642	102.2	100.3	-	4.1	16,117.45	198,488	895,320	116.31	158.921
2007(H19)	4,400	104.0	100.3	-	3.8	16,990.46	247,938	973,365	117.77	172.334
2008(H20)	4,228	108.8	101.7	-	4.0	12,142.80	162,802	1,030,647	103.39	147.854
2008(H20) 3	614	106.7	101.0	103.4	3.8	12,602.93	29,024	1,015,587	100.79	182.145
4	306	107.6	100.9	102.5	4.0	13,357.70	13,859	1,003,836	102.49	187.634
5	296	108.9	101.7	103.4	4.0	13,995.33	19,804	996,975	104.14	193.277
6	364	109.9	102.2	101.9	4.1	14,084.60	4,716	1,001,549	106.90	198.164
7	383	112.2	102.4	101.9	4.0	13,168.91	15,693	1,004,658	106.81	201.914
8	255	112.3	102.7	99.1	4.2	12,989.35	10,610	996,741	109.28	199.048
9	397	111.6	102.7	98.4	4.0	12,123.53	15,646	995,890	106.75	191.535
10	315	110.0	102.6	96.1	3.7	9,117.03	9,796	977,723	100.33	173.662
11	296	107.9	101.7	93.2	3.9	8,531.45	6,236	1,002,861	96.81	158.652
12	253	106.6	101.3	90.6	4.4	8,463.62	1,629	1,030,647	91.28	147.854
2009(H21) 1	256	105.4	100.7	88.0	4.1	8,331.49	P -1,728	1,010,958	90.41	143.107
2	325	104.5	100.4	85.2	4.4	7,694.78	P 11,169	1,009,354	92.50	139.699
3	463	104.0	100.7	84.8	4.8	7,764.58	P 14,856	1,018,549	97.87	139.827
4	236	103.4	100.8	86.0	5.0	8,767.96	P 6,305	1,011,473	99.00	143.336
5	245	P 103.0	100.6	P 86.9	5.2	9,304.43		1,024,012	96.30	141.840
前月比 %	3.8	-0.4	-0.2	-	0.2% ｲﾄ	6.1	-57.6	1.2	-2.7	-1.0
前年同月比%	-17.2	-5.4	-1.1	-	1.2% ｲﾄ	-33.5	-54.5	2.7	-7.5	-26.6
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省	日本銀行	日経新聞社	

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超額 (億円)	県内金融機関		企業倒産		手形交換高 (百万円)	不渡手形 実数 (百万円)
	(人)	社会動態(人) (転入・転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)		
2003(H15)	1,467,047	-5,295	-431	43,499	30,483	129	29,559	881,441	1,791
2004(H16)	1,459,478	-6,907	-1,056	43,568	29,378	118	54,410	822,092	1,791
2005(H17)	1,449,732	-7,491	-283	42,940	28,748	120	25,451	790,713	2,082
2006(H18)	1,434,936	-9,224	-372	43,241	27,627	119	34,015	768,362	1,499
2007(H19)	1,421,519	-9,993	-557	43,546	28,374	102	30,332	770,111	1,408
2008(H20)	1,406,738	-9,993	-601	43,889	27,585	135	54,700	613,664	4,403
2008(H20) 4	1,398,130	-136	-196	43,897	27,361	11	9,985	64,301	466
5	1,397,463	-532	128	43,682	27,123	14	1,264	50,710	145
6	1,396,659	-349	-133	44,723	27,028	10	1,660	60,752	442
7	1,395,953	30	130	43,946	26,934	17	11,686	48,298	245
8	1,395,716	-237	-2	44,244	26,893	11	1,986	42,223	64
9	1,395,208	-140	-159	44,029	27,110	10	3,706	62,752	142
10	1,394,806	0	-403	43,496	27,163	12	3,220	51,521	431
11	1,394,366	-129	151	44,072	27,064	13	5,798	37,086	420
12	1,393,670	-158	-449	44,298	27,158	10	9,294	54,786	342
2009(H21) 1	1,392,976	-353	455	43,647	27,146	11	21,768	42,907	732
2	1,392,029	-308	-78	43,935	27,169	5	490	40,929	399
3	1,391,164	-5,053	-45	43,889	27,585	5	1,569	57,399	576
4	1,385,598	-65	-315	44,649	27,131	10	1,054	45,917	129
5	1,385,096	-182	158	P 44,830	P 26,833	9	2,450	31,669	65
6	1,384,450					12	2,870		
前月比 %	-0.0	-	-	0.4	-1.1	33.3	17.1	-31.0	-49.6
前年同月比%	-0.9	-	-	2.6	-1.1	20.0	72.9	-37.5	-55.2
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		青森県銀行協会		

人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数
 実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高
 手形交換高、不渡手形実数の年次の欄は年度計数

日銀券の年次計数は年度累計
 企業倒産は負債額1千万円以上

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2005年 = 100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額 (百万円)		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2003(H15)	92.2	9,625	5,131	3,625	1,074	225,920	104,210	0.52	0.32
2004(H16)	96.8	8,971	4,788	3,635	964	231,700	86,268	0.57	0.37
2005(H17)	100.0	7,558	4,242	2,682	841	195,425	74,883	0.67	0.44
2006(H18)	104.2	7,574	4,316	2,760	840	187,569	68,377	0.71	0.48
2007(H19)	110.2	6,139	3,562	2,188	687	188,540	66,071	0.69	0.47
2008(H20)	107.3	6,457	3,305	2,630	672	172,034	60,381	0.57	0.38
2008(H20) 4	109.8	688	409	213	79	24,909	10,913	0.65	0.46
5	112.3	518	372	130	65	13,630	4,082	0.65	0.45
6	111.6	709	342	338	68	14,788	6,242	0.61	0.43
7	109.4	555	352	185	67	20,569	4,456	0.59	0.41
8	109.2	723	348	268	73	13,741	4,714	0.60	0.41
9	107.3	524	339	109	63	22,548	11,270	0.58	0.40
10	103.6	682	327	278	69	21,855	6,318	0.54	0.37
11	100.8	479	269	186	48	9,536	3,401	0.52	0.35
12	81.7	567	156	342	48	7,764	2,610	0.59	0.36
2009(H21) 1	85.4	234	102	109	21	6,084	2,631	0.49	0.35
2	81.4	255	92	143	25	5,405	1,363	0.42	0.28
3	76.0	495	178	305	40	11,199	2,376	0.51	0.28
4	P 83.1	512	358	147	60	31,491	8,948	0.45	0.27
5		510	349	135	62	7,081	2,864	0.51	0.26
前月比 %	9.3	-0.4	-2.5	-8.2	3.3	-77.5	-68.0	0.06 [※] イト	-0.01 [※] イト
前年同月比%	-24.3	-1.5	-6.2	3.8	-4.6	-48.1	-29.8	-0.14 [※] イト	-0.19 [※] イト
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による
 公共工事請負額の年次の欄は年度計数

求人倍率の年次の欄は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2005年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ワッチャー調査 (現状判断DI)	おおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2003(H15)	192,433	35,493	48,644	100.1	293,589	196,437	29,584	-	-
2004(H16)	184,957	33,711	47,807	100.0	308,706	178,484	25,464	-	-
2005(H17)	180,137	32,986	47,026	100.0	286,255	168,420	23,479	-	-
2006(H18)	175,587	30,755	46,385	100.2	299,079	158,530	21,959	-	-
2007(H19)	172,288	29,096	44,637	99.9	286,305	141,530	18,495	-	-
2008(H20)	172,323	27,157	42,722	99.9	291,752	143,144	17,926	-	-
2008(H20) 4	13,976	2,202	3,489	101.4	277,750	10,387	1,351	29.5	-40.1
5	13,471	1,915	3,182	102.4	308,394	11,555	1,502	-	
6	13,677	2,327	3,648	103.2	273,553	11,004	1,278	-	
7	14,241	2,791	4,045	103.8	273,643	10,726	1,314	19.4	-32.7
8	15,420	1,592	2,522	104.1	255,291	10,617	1,202	-	
9	12,960	2,551	3,873	103.6	349,395	10,073	1,154	-	
10	13,460	2,115	3,376	103.1	247,865	9,617	1,158	15.9	-50.0
11	13,799	1,966	2,993	101.9	281,530	9,105	976	-	
12	16,056	1,270	2,094	101.1	361,710	10,864	1,249	-	
2009(H21) 1	16,940	1,428	2,537	100.7	286,144	19,073	3,016	13.0	-41.3
2	12,851	1,871	3,298	100.2	343,292	16,099	2,056	-	
3	13,939	3,333	5,647	100.4	300,598	14,024	1,670	-	
4	13,466	1,769	2,935	100.3	344,718	15,679	1,966	24.5	
5	P 13,400	1,727	2,832	100.2	288,713	16,636	1,955	-	
前月(期)比%	-	-2.4	-3.5	-0.1	-16.2	6.1	-0.6	11.5ポイント	8.7ポイント
前年同月(期)比%	-3.3	-9.8	-11.0	-2.1	-6.4	44.0	30.2	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2003(H15)	282,412	268	158	148,703	24,973	8,219	45,365	62,824	100,993
2004(H16)	267,724	312	196	142,787	28,689	11,667	45,253	65,236	106,412
2005(H17)	270,487	265	166	149,899	24,335	11,876	44,996	70,766	119,970
2006(H18)	294,887	288	173	166,437	24,155	12,033	79,281	101,020	143,467
2007(H19)	297,834	282	184	146,385	24,442	10,837	65,441	127,210	172,534
2008(H20)			136	129,647	23,303	14,006	38,625	144,341	166,974
2008(H20) 4	32,035	275	192	2,661	730	1,403	4,063	10,465	14,633
5	24,664	306	-	4,528	876	1,616	2,046	11,759	14,901
6	17,490	325	-	3,863	913	1,035	4,341	12,530	15,310
7	13,500	348	-	5,350	1,344	2,214	1,794	12,287	20,597
8	5,228	351	-	19,928	2,878	1,334	3,495	7,062	15,231
9	20,343	199	107	30,041	3,960	1,282	3,033	11,522	10,325
10	27,203	220	158	20,246	3,269	1,639	1,890	16,085	14,883
11	23,482	209	145	15,564	2,572	927	2,609	6,597	10,919
12	26,710	236	103	8,017	1,820	802	1,404	13,475	10,873
2009(H21) 1	35,541	209	88	6,319	1,472	802	1,394	10,452	9,325
2	37,549	207	99	4,598	1,090	833	1,152	8,101	7,201
3	41,785	220	108	4,911	1,493	718	819	8,519	7,368
4	35,800	230	148	2,857	588	553	2,064	10,805	8,907
5	27,539	260	-	3,427	662	1,097	1,015	8,370	9,576
前月比 %	-23.1	13.0	-	20.0	12.4	98.4	-50.8	-22.5	7.5
前年同月比%	11.7	-15.0	-	-24.3	-24.5	-32.1	-50.4	-28.8	-35.7
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			バスポート 発行件数
	気温 (度C)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2008(H20)	10.7	1,085.0	1,642.4	16,095
2008(H20) 4	9.3	21.0	181.5	1,167
5	13.4	50.5	200.5	1,165
6	16.8	95.0	194.8	1,333
7	21.9	125.5	137.4	1,383
8	21.9	164.5	160.3	1,778
9	19.6	38.5	195.6	1,304
10	14.2	74.5	163.1	1,299
11	6.9	117.5	98.5	1,252
12	2.7	182.0	64.9	1,325
2009(H21) 1	-0.1	127.5	65.6	1,716
2	0.2	135.5	67.1	1,410
3	2.6	77.0	124.8	1,619
4	9.0	113.5	211.2	1,655
5	14.2	48.5	211.4	1,006
前月比 %	5.2度C	-65.0ml	0.2h	-39.2
前年同月比%	0.8度C	-2.0ml	10.9h	-13.6
資料出所	青森地方気象台			外務省

県内主要都市・地区各種指標

年次及び期	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2006 (H18)			
1~3月	-20.8	-29.7	-15.9
4~6月	-30.0	-33.9	-4.9
7~9月	-30.6	-17.0	-24.6
10~12月	-22.0	-20.0	-5.6
2007 (H19)			
1~3月	-20.3	-10.5	-3.2
4~6月	-25.4	-9.3	-25.5
7~9月	-21.9	2.0	-20.7
10~12月	-25.4	-33.3	-25.9
2008 (H20)			
1~3月	-29.1	-39.6	-30.5
4~6月	-35.0	-52.1	-35.2
7~9月	-44.6	-40.4	-14.3
10~12月	-50.9	-72.7	-29.4
2009 (H21)			
1~3月	-32.1	-54.2	-39.1
4~6月	-49.1	-45.7	-54.3
資料出所	青森銀行BSI('09.4~6月期は見通し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2008(H20) 4	304,399	184,176	240,212	546	217	483	204	78	226
5	304,657	184,675	240,178	481	190	443	129	77	102
6	304,412	184,630	239,944	605	255	509	249	62	213
7	304,273	184,574	239,802	791	309	620	91	64	119
8	304,330	184,501	239,849	408	153	363	166	109	209
9	304,110	184,393	239,785	707	267	541	111	103	104
10	303,962	184,303	239,795	571	241	447	142	226	99
11	304,016	184,274	239,796	487	184	440	101	75	114
12	303,834	184,226	239,792	356	129	218	143	123	95
2008(H21) 1	303,662	184,145	239,813	380	182	274	43	40	72
2	303,523	184,081	239,660	511	189	373	44	67	58
3	303,277	183,931	239,608	940	429	593	206	33	123
4	302,141	182,719	238,742	436	170	393	140	48	117
5	302,503	183,298	238,729	435	197	383	104	64	126
6	302,437	183,206	238,654						
前月比 %	0.0	-0.1	0.0	-0.2	15.9	-2.5	-25.7	33.3	7.7
前年同月比%	-0.6	-0.8	-0.5	-9.6	3.7	-13.5	-19.4	-16.9	23.5
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企業倒産					
				青森市		弘前市		八戸市	
	青森市	弘前市	八戸市	件数	負債額(万円)	件数	負債額(万円)	件数	負債額(万円)
2008(H20) 4	0.31	0.46	0.42	5	313,500	0	0	0	0
5	0.28	0.41	0.44	5	42,000	0	0	1	3,500
6	0.30	0.39	0.46	3	100,000	2	11,000	0	0
7	0.28	0.40	0.48	4	247,800	2	293,000	4	309,000
8	0.29	0.44	0.51	5	23,000	1	15,400	1	110,000
9	0.32	0.51	0.58	3	248,400	2	10,000	0	0
10	0.28	0.49	0.56	4	261,000	0	0	0	0
11	0.25	0.39	0.48	4	401,000	2	23,000	0	0
12	0.19	0.25	0.36	4	757,400	0	0	1	11,000
2008(H21) 1	0.16	0.26	0.27	4	81,500	0	0	2	1,979,600
2	0.19	0.19	0.27	2	17,000	1	3,000	0	0
3	0.22	0.23	0.28	0	0	2	130,000	0	0
4	0.19	0.20	0.24	0	0	0	0	3	17,400
5	0.19	0.18	0.24	6	196,000	0	0	0	0
6				7	55,600	1	1,400	2	203,000
前月比 %	ホ ^o イ ^o ト	-0.02 ホ ^o イ ^o ト	0.00 ホ ^o イ ^o ト	16.7	-71.6				
前年同月比%	ホ ^o イ ^o ト	-0.09 ホ ^o イ ^o ト	-0.20 ホ ^o イ ^o ト	133.3	-44.4	-50.0	-87.3		
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

有効求人倍率は原数値による